

高校生活について

学校は、専門的な知識を学ぶとともに、人間関係(コミュニケーション)を学ぶ場所でもあります。広範囲の地域の生徒が本校に学びに来ています。いろいろな地域・環境で育った人達が集まっていますので、性格や考え方の相違が数多く見られます。その違いを尊重し、理解することで人間関係を円滑に進めることが大切です。

また、学校は誰もが安全で安心して勉強や部活動に専念できる場所であればなりません。そのためには、一定の規則とマナーが必要になります。本校では、3つのマナーを大切に出来る人になって欲しいと考えています。一人一人が規則やマナーを守り、大切にすることで誰もが気持ちの良い学校生活を送れるようにしましょう。

大切にしてほしい3つのマナー

1. 挨拶を大切に(礼儀正しい、明るい挨拶をしよう)
2. 時間を大切に(時間を守る、今に集中しよう)
3. 身だしなみを大切に(好感が持てる第一印象に)

1. 身だしなみ

(1) 服装

【男子制服】

① 黒色無地の「詰襟標準学生服」と白カッターシャツを着用のこと。

(ア) 本校校章入ボタンをつけること。

(イ) 上衣襟には、向かって右に科章、左に学年章をつけること。

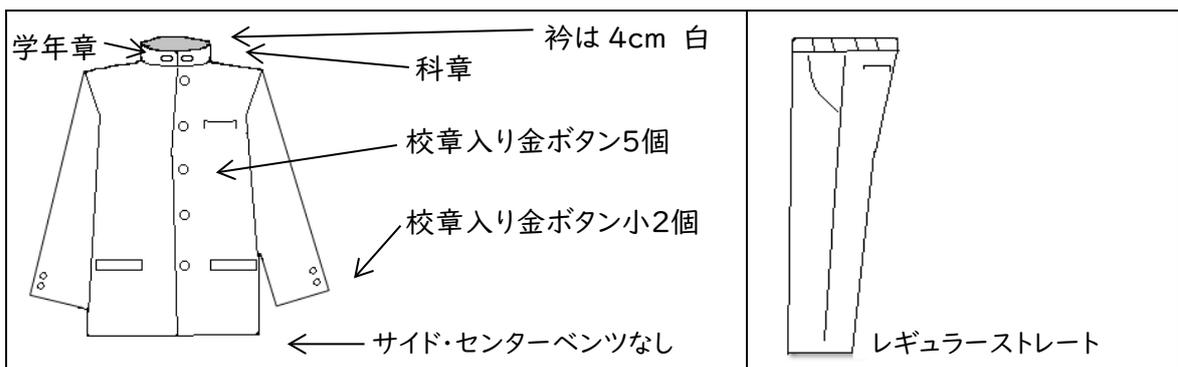
(ウ) シャツの裾は、ズボンの中に入れること。

② 夏季

(ア) 略装(上着なし)とする。

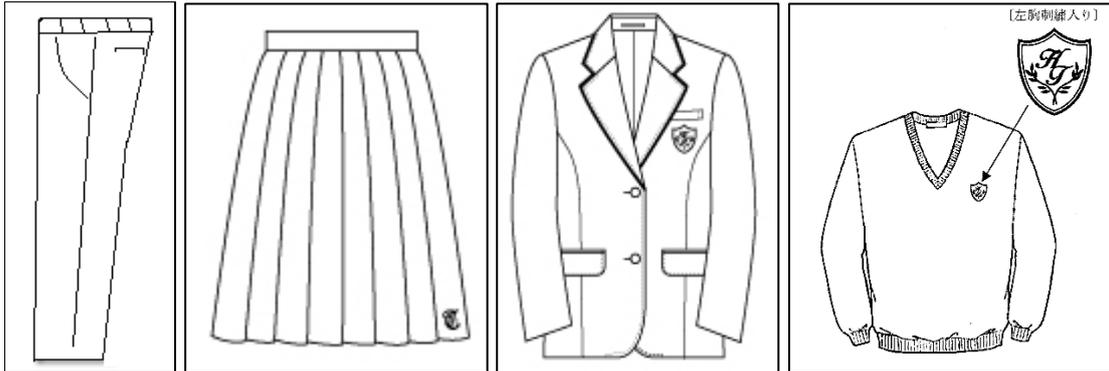
(イ) 白色カッターシャツを着用のこと。

(ウ) ズボン(標準学生服・・・レギュラーストレート)を着用のこと。



【女子制服】

- ①本校指定の上着・ブラウス・スカート又はスラックスを着用のこと
向かって右に科章、左に学年章を上着ポケットの上部につけること。
- ②夏季
 - (ア) 略装(上着なし)とする。
 - (イ) 本校指定のブラウスを着用のこと。
- ③スカート及びスラックスについて
スカートの裾を切るなどの加工をしないこと。(裾に学校マークが入っています)
※加工した場合は、新たに購入してもらいます。



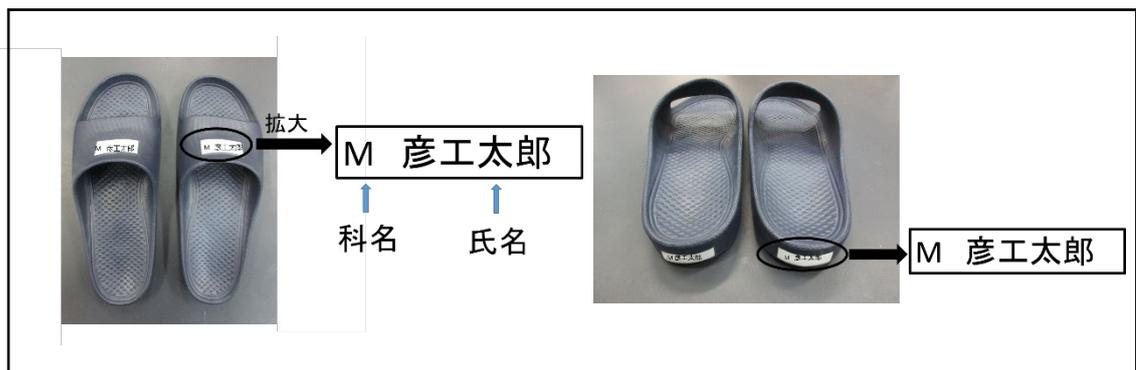
【指定セーター・ベスト】希望者購入

- ① 本校指定セーター・ベスト(左胸に学校マークの刺繍入り)を着用すること。
※指定セーター・ベスト以外は着用不可とする。

(2)上履き

- ①校舎内は、学校指定のスリッパを使用すること。
- ②スリッパは、下図のように記入すること。

【記入例】



【科名】

機 械 科 … M 電 気 科 … E 建 設 科 … C

※ 科名のみ記入してください。(組は記入しないでください。)

(3)頭髪

頭髪は、高校生らしい清潔なものとする。本校では、**就職・進学試験に対応できる身なり**を基本としています。校則で禁止されている頭髪の加工（「染色」・「パーマ」等）はしないでください。

(4)所持品の自己管理

- ①所持品はしっかりと自己管理して下さい。
- ②学習や部活動に不必要なもの（ゲーム機、マンガ等）は、学校に持ってこないこと。
- ③HR教室前廊下に設置する個人ロッカーを活用して下さい。個人ロッカーや下足箱、自転車には**必ず鍵をかけること**。
- ④**携帯電話・スマートフォン**は、各クラスにある専用ケースに入れて授業を受けてもらいます。授業が始まる前に、必ず専用ケースに入れて下さい。
（イヤホンは耳から外し、自分の鞆、個人ロッカーなどで管理して下さい）

(5)その他

- ①**科章・学年章以外の装飾品を身につけないこと**。ピアス、指輪、ネックレス等の装飾品及び化粧、付け爪なども絶対にしていないこと。
※本校では、定期的（定期考査前）に校門や教室において**身だしなみ確認**を実施しています。指導された場合には、速やかに改善して下さい。

2. 部活動

本校において部活動は、学習と同じく高校生活の大きな柱だと考えます。部活動で体力や集中力、礼儀正しさを身につけましょう。

【令和3年度部活動一覧】

運動部	男子バスケットボール、男女バドミントン、男子ソフトボール、男子テニス 女子テニス、硬式野球、男子サッカー、陸上競技 男子ハンドボール、水泳、剣道、卓球、ヨット
文化部	マイコン、機械工学、軽音楽、木工、茶華道、囲碁将棋
同好会	美術、放送
サークル	バレーボール

※部活動紹介のリーフレットや冊子（入学後配付）などをご覧ください。

3. 校外生活

(1) 家庭生活

- ①覚醒剤、大麻等の薬物に対してどんな誘惑にも負けないこと。身体はもちろん人格が破壊されます。
- ②外出に際しては、行き先・用件・帰宅時間など家人に知らせておくこと。
午後 11 時以降、午前 5 時までの外出は、補導（深夜徘徊）の対象となります。
- ③飲酒、喫煙、不健全娯楽、遊技場やパチンコ店への出入り、窃盗、万引き等、犯罪に関わらないこと。また、インターネット等での出会い系アプリ（マッチングアプリ）などを利用しないこと。

(2) 旅行、キャンプ、登山、ハイキング、サイクリング、居住地以外の水泳等

- ①水泳、登山などは、安全な場所を選び、周到な計画と準備を整え、必ず2人以上で出かけること。
- ②旅行の際、学生割引証が必要なときは所定の用紙（生徒指導部に取りに来る）に記入捺印し、学級担任を経て生徒指導部に提出すること。

(3) アルバイト

アルバイトは勤労の精神と職業能力を養う機会として家庭では是認される傾向があるようですが、学校としては次のような理由から、奨励していません。

- ①学習時間が失われる。
- ②学業よりもアルバイトを優先させて考えるようになる。
- ③社会人と自分を同一視するようになり、また、余分なお金を持つようになることから、喫煙、飲酒、不健全娯楽、免許取得、バイク購入、不純異性交友などに目を向けてしまう。
やむを得ずアルバイトをしなければならないときは、所定の用紙（生徒指導部に備えてあります）に保護者の承認印、学級担任の認印を受けた後、生徒指導部に届け出てください。労働基準法などで定められた条件を満たす職種で、雇主との災害補償契約があるアルバイトについてのみ許可対象とします。

4. 届け出

集団で生活する上で、届け出や願い出があります。関係書類は速やかに提出しましょう。

- (1) 自転車通学許可願
- (2) アルバイト許可申請書
- (3) 旅行許可申請書
- (4) 運転免許取得についての届け出・運転免許証取得届